



**北陸電気工業株式会社**

**Creating for the Future**

**個人投資家説明会**

**2025年7月18日**



**➤ 1. 会社概要**

---

**➤ 2. 事業/製品紹介**

---

**➤ 3. 中期経営計画 2027**

---

**➤ 4. 株主還元**

---

**➤ 5. お知らせ**

---

 **1. 会社概要**

---

 2. 事業/製品紹介

---

 3. 中期経営計画2027

---

 4. 株主還元

---

 5. お知らせ

---

# 1. 会社概要 北陸電気工業（HDK）について



富山県発祥の抵抗器を創業製品とする総合電子部品メーカー

## 会社概要

会社名	北陸電気工業株式会社
証券コード	6989
創業	1943年4月
資本金	5,200百万円
所在地	富山県富山市下大久保3158番地
発行済み株式数	8,450,099株（2025年3月31日時点）
株主数	7,651名（2025年3月31日時点）



HDK HOKURIKU

代表取締役社長

**下坂 立正**

（しもさか りゅうしょう）

## 数字で見るHDK ※2025年3月末時点

売上高

**432億円**

営業利益率

**6%**

海外売上高比率

**50%**

従業員数(連結)

**1,801名**

研究開発費

**17億円**

拠点数

**21拠点**

（生産10、販売11）

## 当社の軌跡

- ・ 1962年 東京証券取引所市場第二部に上場
- ・ 1986年 東京証券取引所市場第一部に上場
- ・ 2023年 スタンダード市場に移行

### 1943年～ 創業開始

- ・ 炭素皮膜固定抵抗器

### 1966年～ 発展・転換期

- ・ 印刷抵抗基板
- ・ 銀ペーストスルホール基板
- ・ 厚膜混成集積回路
- ・ 可変抵抗器
- ・ 高圧抵抗回路

### 1981年～ 飛躍期

- ・ 厚膜チップ抵抗器
- ・ 抵抗式湿度センサ
- ・ 圧電製品
- ・ 実装モジュール製品
- ・ タクティールスイッチ

### 1991年～ 再構築期

- ・ 圧力センサ
- ・ 銅ペーストスルホール基板
- ・ 金属板抵抗器

### 2001年～ 第二の創業へ

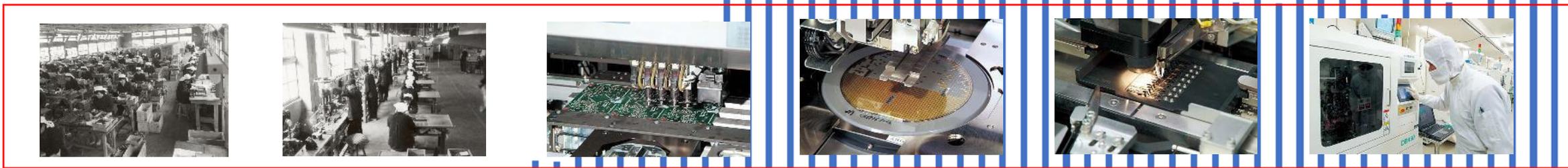
- ・ フォースセンサ
- ・ 3軸加速度センサ
- ・ 無線モジュール

### 2010年～

- ・ 容量式温度センサ
- ・ 水位センサ
- ・ サーミスタ
- ・ 気圧センサ

### 2020年～

- ・ IoTモジュール
- ・ 無線ユニット



1943 1954 1956 1958 1960 1962 1964 1966 1968 1970 1972 1974 1976 1978 1980 1982 1984 1986 1988 1990 1992 1994 1996 1998 2000 2002 2004 2006 2008 2010 2012 2014 2016 2018 2020 2022 2024

## 技術 変遷

抵抗基礎技術の確立

抵抗応用製品の展開  
回路設計・実装技術の進化

立体/メカ機構デバイス形成  
モジュール化技術の進展

MEMS技術の発展

センサ商品の拡充

コア事業を融合した  
ソリューション化

## 海外生産拠点

Tianjin Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.  
(中国・天津市)



Shanghai HDK Micro Devices Co., Ltd.  
(中国・上海市)



Hokuriku Electric (Guang Dong) Co., Ltd.  
(中国・東莞市)



HDK (Thailand) Co., Ltd.  
(タイ)



Hokuden (Malaysia) Sdn.Bhd.  
(マレーシア)



**海外 : 生産 5 拠点  
: 販売 5 拠点**

**国内 : 生産 5 拠点  
: 販売 6 拠点**

## 国内生産拠点

### 富山県内

本社  
コンポーネント事業本部  
センサ&ピエゾ事業本部



モジュールシステム事業本部



楡原工場



PRC工場



朝日電子株式会社



HDKスローガン

## 「Creating for the Future」



### 企業理念

- ・明日をつくろう
- ・誠実をもって仕事に励もう
- ・責任を自覚しお互いに協力しよう
- ・良い製品をつくり社会の発展に尽くそう



### 価値観

- ・豊かな社会に寄与する価値を創造し実現していきます
- ・従業員のウェルネスに繋がる価値を創造し実現していきます

「環境」「安心・安全」「幸福」「共感」



### ビジョン

モノ造りを通じて未来を開くイノベーションに挑戦し心豊かな社会の発展に貢献します



### 行動指針

「挑戦と創造」

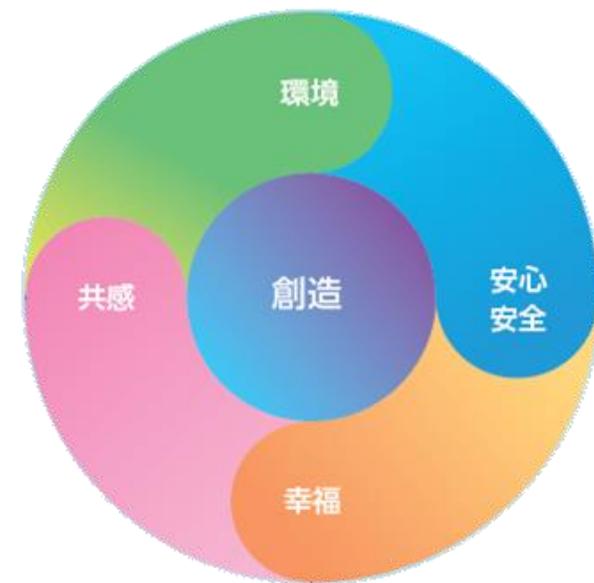
- ・世の中になかったモノを生み出すことに挑戦
- ・安心安全のあくなき品質追求
- ・社会課題解決に向き合う高い使命感

「誠実な行動」

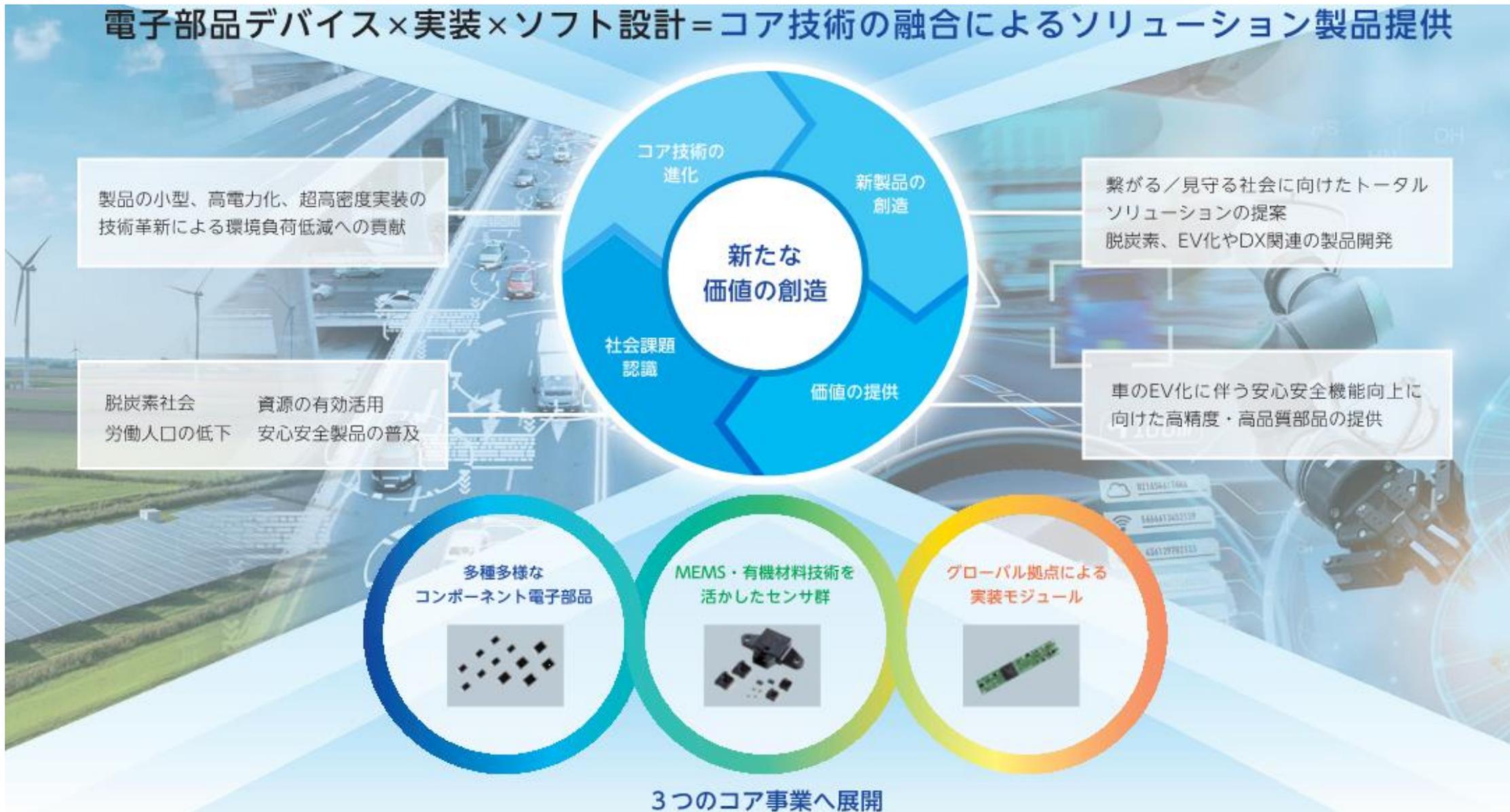
- ・高い倫理観
- ・奉仕の心
- ・人と社会の幸せのために

「共栄と調和」

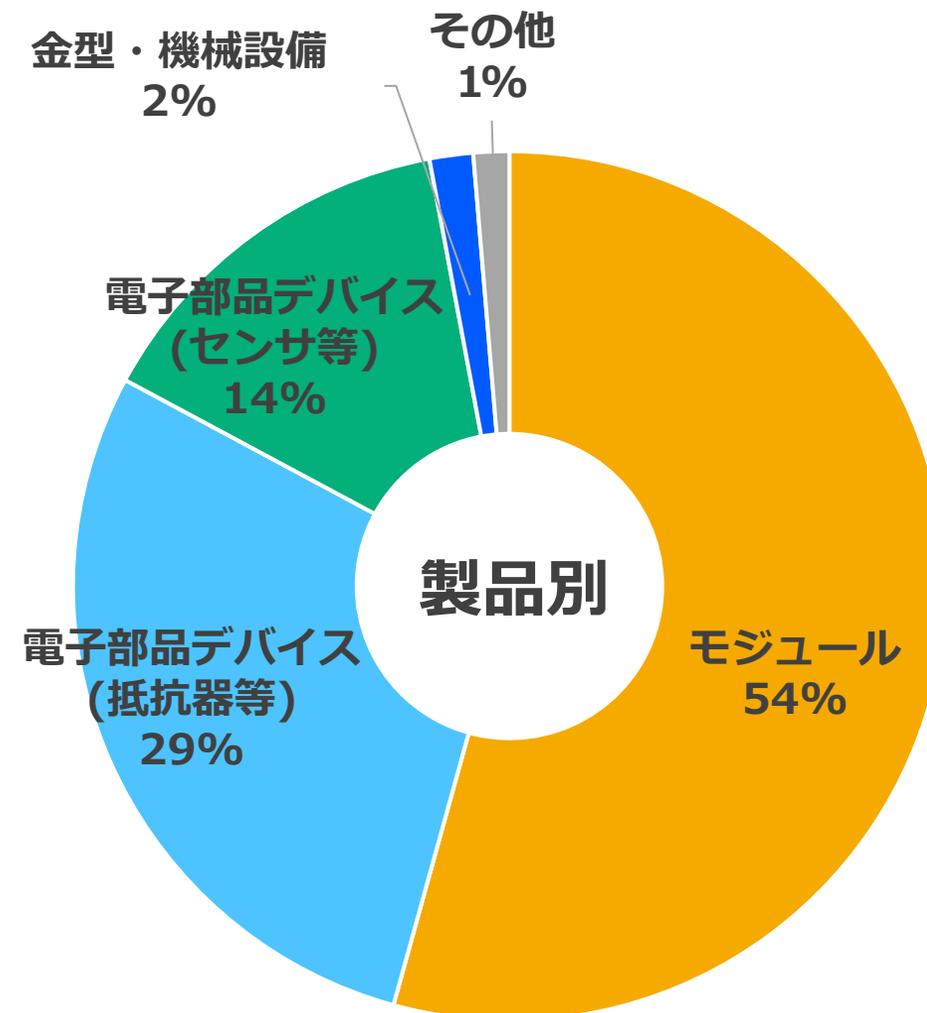
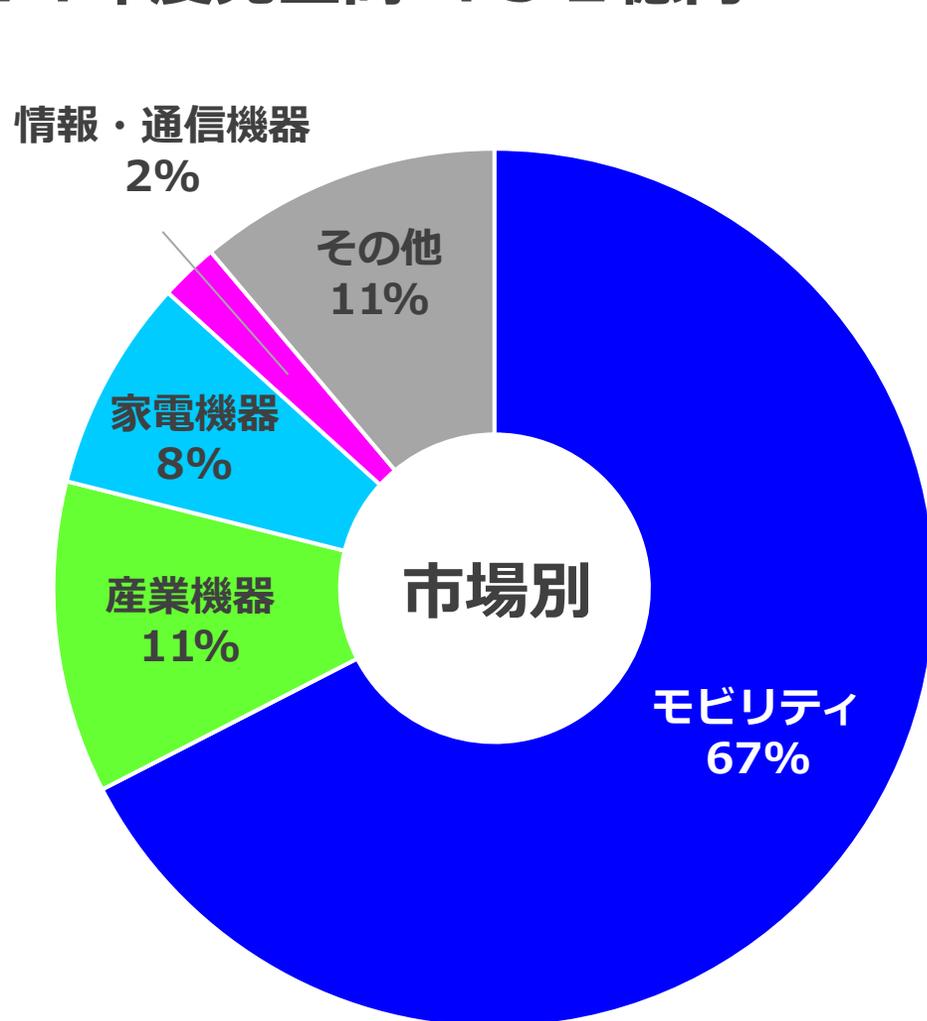
- ・社会との共存を重要視する企業風土
- ・相互協力と相互信頼
- ・やりがいと感動の最大化



## 電子部品デバイス×実装×ソフト設計=コア技術の融合によるソリューション製品提供



## 2024年度売上高 432億円



➤ 1. 会社概要

---

➤ 2. 事業/製品紹介

---

➤ 3. 中期経営計画2027

---

➤ 4. 株主還元

---

➤ 5. お知らせ

---

### 3つのコア事業

#### コンポーネント事業（抵抗器等）

抵抗器は、電気を流れにくくする部品です。  
電流制御、分圧、電流検出などに使用され、電気回路に欠かせない部品です。

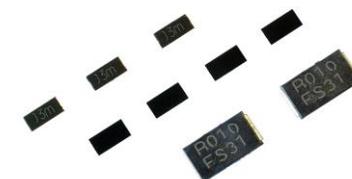
#### センサ&ピエゾ事業（センサ等）

センサは、対象となるものの物理的または化学的な数値を測定・検出して、電気信号として情報を取得することができる部品です。

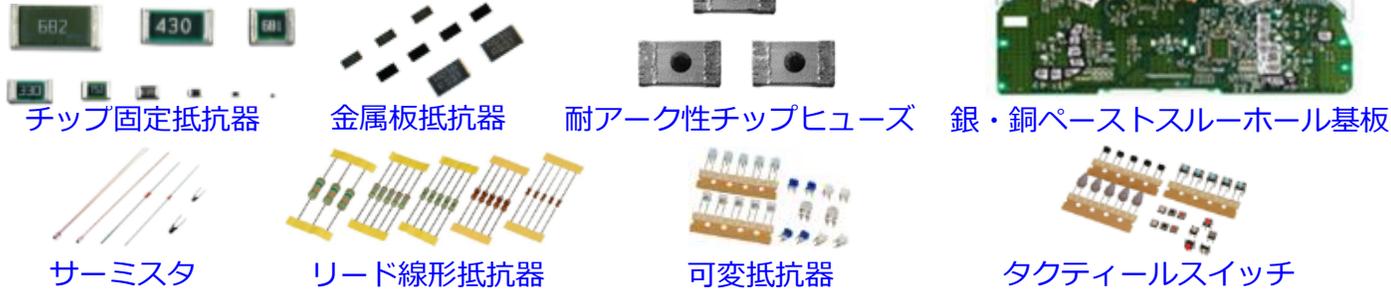
ピエゾは、交流信号を入力させることで振動し、音が発生する部品です。

#### モジュールシステム事業

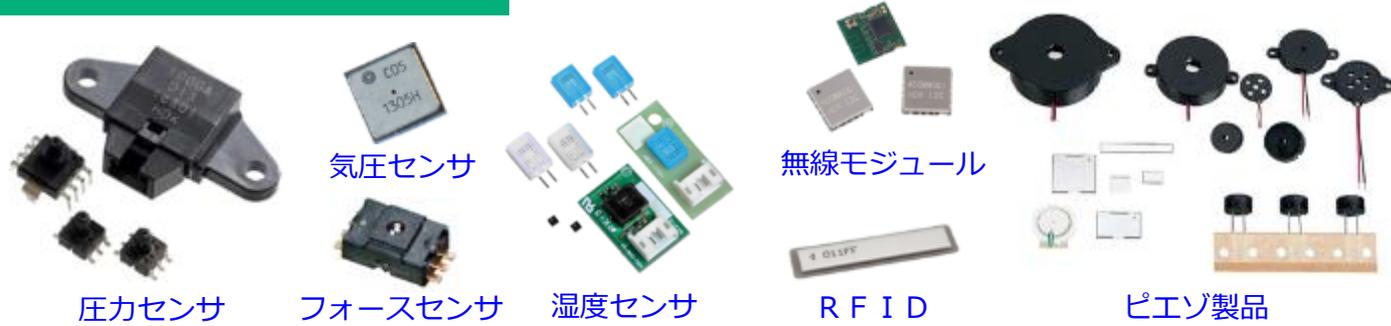
モジュールは、電子回路基板と複数の搭載部品から構成され、用途・機能に応じて電子回路を一つにまとめた基板実装製品です。



## 電子部品デバイス 抵抗器等



## 電子部品デバイス センサ等



## モジュール



## モビリティ



## 産業機器



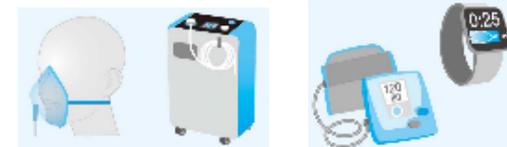
## 家電機器



## 情報・通信機器



## その他(OA機器、ヘルスケア等)



## ■採用製品 モジュール、ピエゾ製品、シートベルトリマインダセンサ、抵抗器など

### モジュール

バッテリーマネジメントシステム、電動コンプレッサー、ディスプレイなどに使用されています。



### ピエゾ製品

キーレス車のアンサーバック音に使用されています。



### シートベルトリマインダセンサ

シートベルト非着用時の警告検知用に使用されています。



### 抵抗器

自動車分野では、耐サージ、高電力、耐硫化タイプなどの高耐久・高信頼性チップ抵抗器が使用されています。



## ■採用製品 圧力センサ、抵抗器など

【産業機器全般】



### 圧力センサ

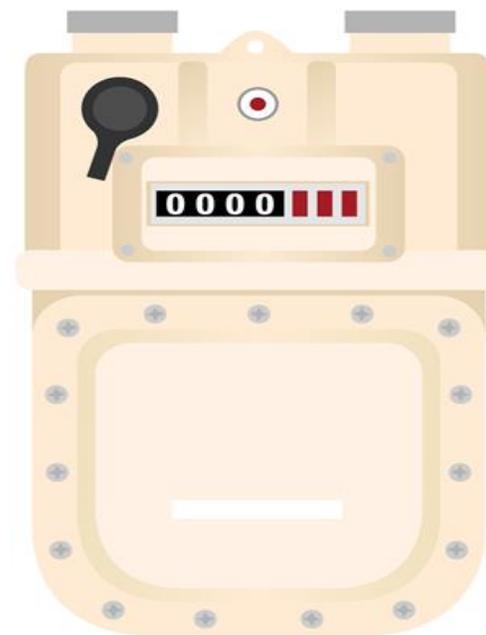
機器の動作制御や故障検知に使用されています。

### 抵抗器

産業機器分野では、耐サージ、耐硫化タイプなどの高耐久・高信頼性チップ抵抗器が使用されています。



【ガスメーター】

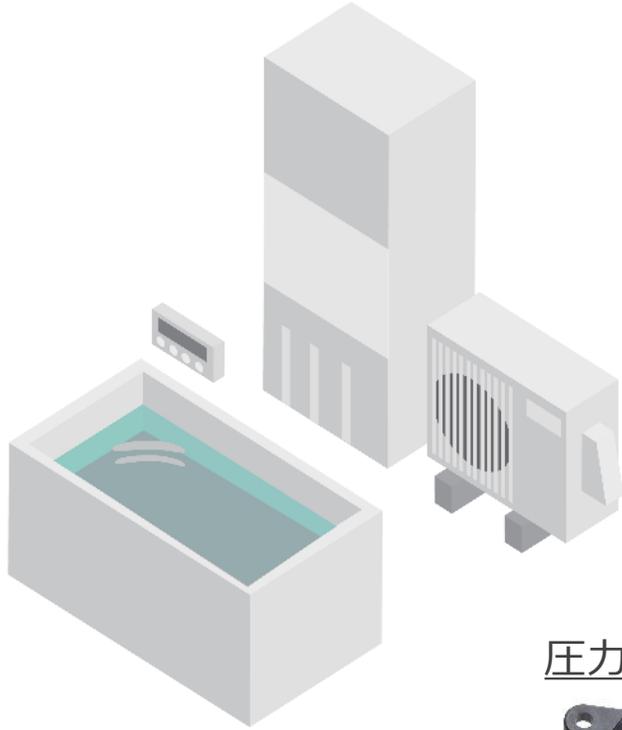


### 圧力センサ

圧力センサでガス漏れ検知を行い、異常を感知した場合に安全装置が作動し、ガスを遮断させます。

## ■採用製品 圧力センサ、湿度センサ、抵抗器、タクトイールスイッチなど

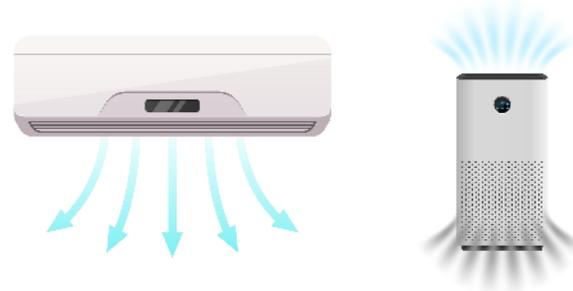
### 【エコキュート・ガス給湯器】



圧力センサ

圧力センサで浴槽の水位を測定し、お風呂のお湯はりを制御します。

### 【エアコン・空気清浄機】



湿度センサで快適な湿度になるよう空調制御を行います。

### 【冷蔵庫】



湿度センサで霜取りヒーターの制御を行い、省エネ運転を実現します。

### 湿度センサ



### 【家電機器全般】

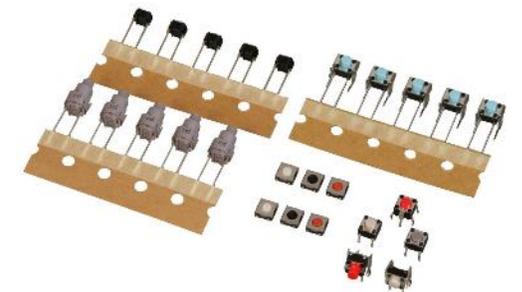
#### 抵抗器

家電機器では、主に標準品が使用されています。



### タクトイールスイッチ

操作部の押しボタンスイッチとして幅広く使用されています。



➤ 1. 会社概要

---

➤ 2. 事業/製品紹介

---

➤ **3. 中期経営計画2027**

---

➤ 4. 株主還元

---

➤ 5. お知らせ

---

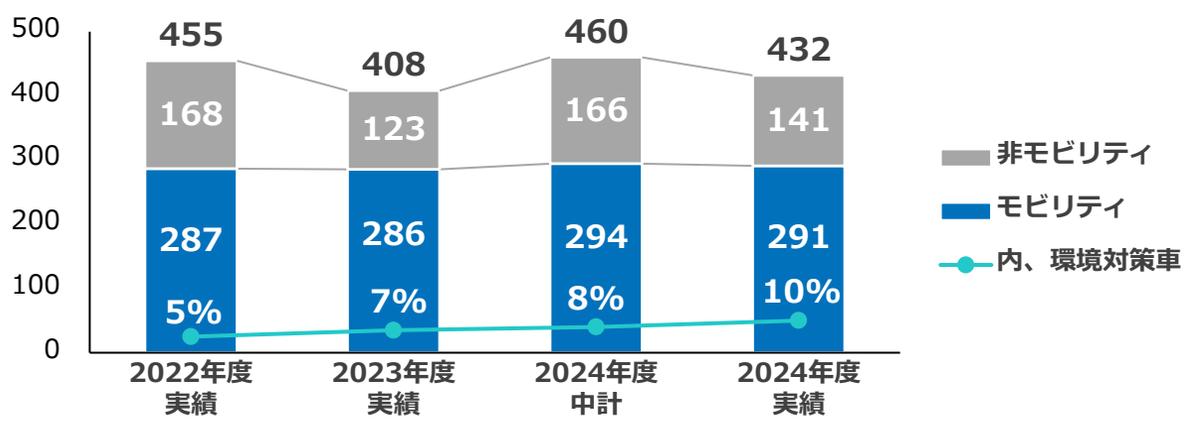
# 3. 中期経営計画2027 前中期経営計画Plan2024の振り返り



## ■ 営業利益率およびROEは目標を達成したものの、売上利益は目標未達

	2022年度	2023年度	2024年度	
	実績	実績	Plan2024	実績
売上高	455億円	408億円	460億円	432億円
営業利益	29億円	23億円	28億円	26億円
営業利益率	6.5%	5.6%	6.0%	6.0%
ROE	3.9%	13.6%	10.0%	10.3%
期中平均為替レート 1US\$ = 円	135.58	143.45	—	152.84

### 市場別売上高（億円）



### 成果

- モビリティ向け安定受注の確保、拡販推進により収益力は安定化
- 注力分野である環境対策車向け製品の売上拡大
- ASEAN地域を中心としたレジリエントな生産体制を構築

### 目標未達要因

- 民生機器分野の需要低迷
  - 顧客在庫調整の長期化
  - 顧客の変化に対する対応不足
- コア事業をより進化させ  
安定的で成長力のある事業  
ポートフォリオの構築を進める

中期経営計画2027の位置づけ ▶ 長期ビジョン実現のための成長軌道へ舵を切る期間とする

FY2022～FY2024

FY2025～FY2027

FY2028～

## Plan2024

経営基盤の足固め

FY2024実績

売上高	432億円
営業利益	26億円
営業利益率	6.0%
ROE	10.3%

## 中期経営計画

成長軌道へ舵を切る

FY2027目標

売上高	480億円
営業利益	34億円
営業利益率	7%
ROE	10%

## 長期ビジョン

FY2030  
売上高目標

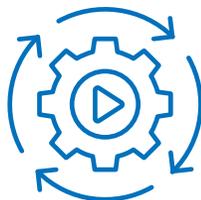
**530億円**

モノ造りを通じて未来を開くイノベーションに挑戦し心豊かな社会の発展に貢献します。

- 持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指し、経営・事業戦略を推進

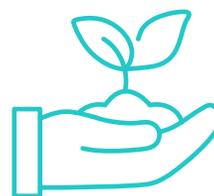
## 中期経営計画2027 基本方針

### 01 コア事業の進化



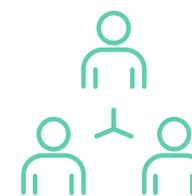
- 安定的で成長力のある事業ポートフォリオの構築
- モビリティ市場向けビジネスの拡大
- グローバル生産、販売体制の拡充と強化

### 02 新製品、新規事業の推進



- 成長市場および社会価値向上に向けた新製品・新規事業の推進
- 環境配慮型製品の拡大

### 03 経営基盤の更なる強化



- サステナビリティ経営基盤の質向上
- 人的資本経営の推進
- ガバナンス体制の強化

## 経済価値

2027年度

売上高	<b>480</b> 億円
営業利益率	<b>7</b> %以上
ROE	<b>10</b> %以上

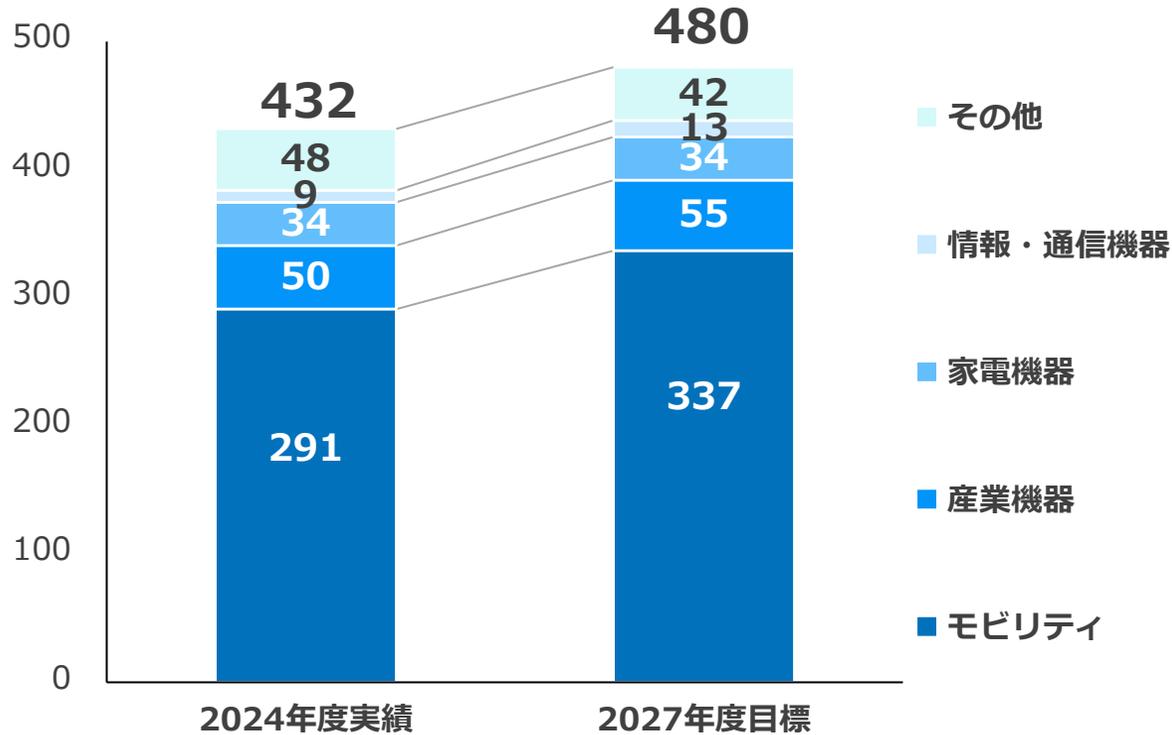
## 社会価値

2027年度

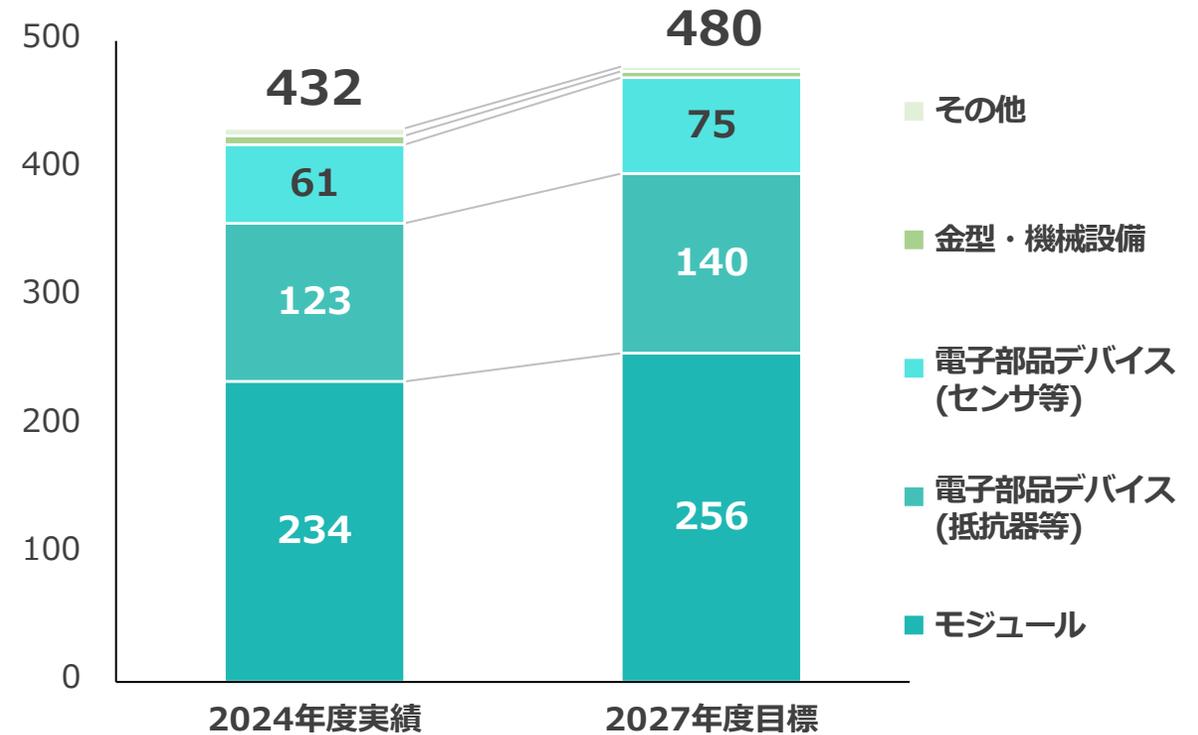
<b>E</b> 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>排出量 <span style="float: right;">2017年比 <b>40</b>%削減</span></li> <li>環境配慮型製品の売上比率 <span style="float: right;"><b>30</b>%</span></li> </ul>
<b>S</b> 社会	<p>人的資本経営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>従業員エンゲージメントスコア <span style="float: right;"><b>70</b>%以上</span></li> <li>女性管理職比率 <span style="float: right;"><b>8</b>%</span></li> </ul>
<b>G</b> ガバナンス	<p>コーポレート・ガバナンス体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リスクマネジメントの継続的改善</li> <li>情報セキュリティの強化 <span style="float: right;">重大事故 <b>0</b>件</span></li> </ul>

## ■ 市場別・製品別内訳

### 市場別（億円）



### 製品別（億円）



# 中期経営計画2027

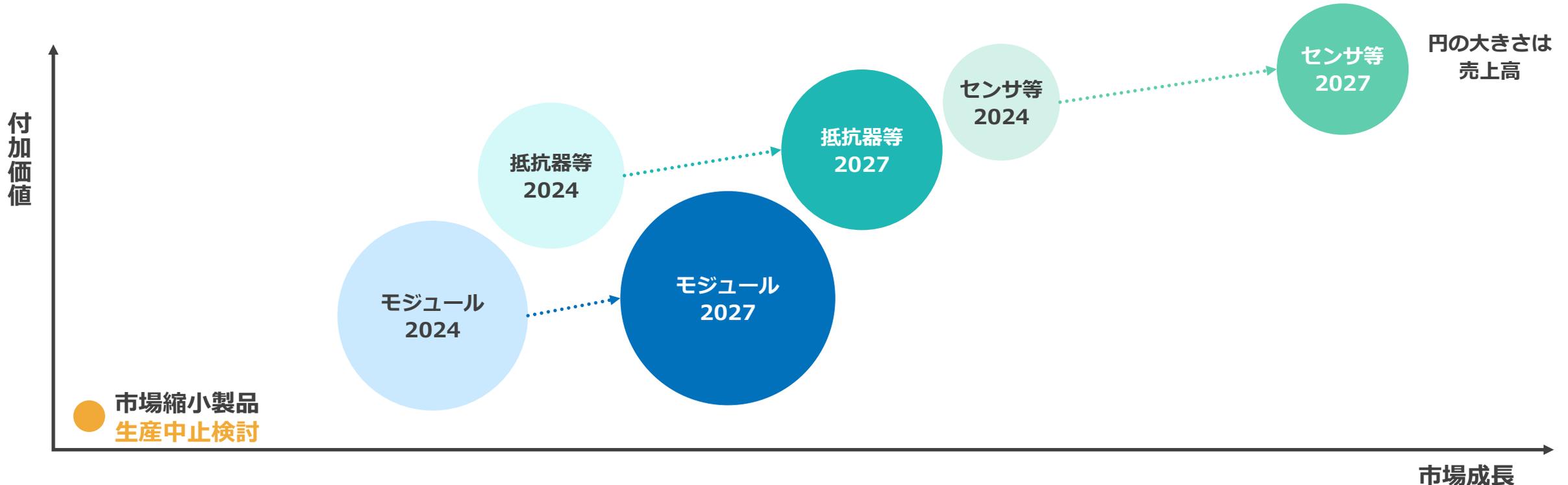
## 基本方針

- ① **コア事業の進化**
- ② 新製品、新規事業の推進
- ③ 経営基盤の更なる強化

## ■ 事業ポートフォリオの目指す姿 2024年度→2027年度 安定的で成長力のある事業ポートフォリオを構築

### 3つのコア事業はバランスよく着実に伸長

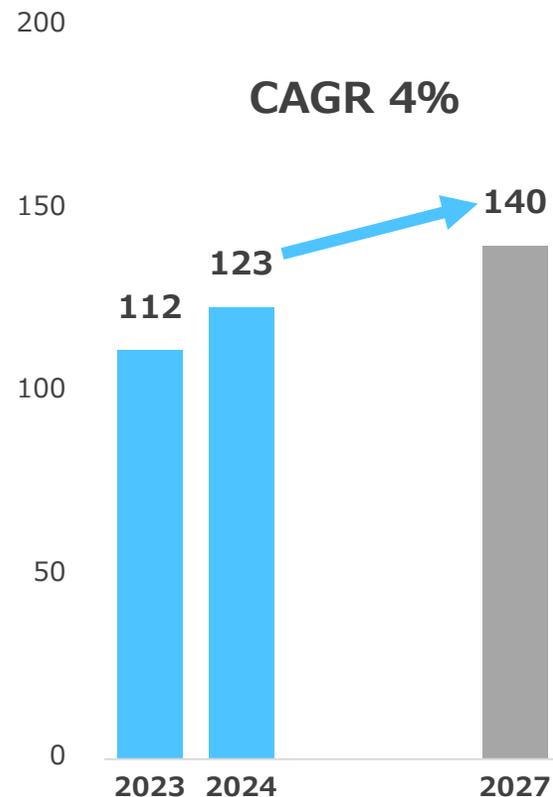
- 抵抗器等 選択と集中の推進、モビリティや産業機器向けをターゲットとした高付加価値製品にシフト
- センサ等 高精度センサ製品群の拡充と拡大、ピエゾ製品はモビリティ向けで拡大
- モジュール 成長分野であるモビリティ電動化市場へのビジネス拡大



## ■ 電子部品デバイス 抵抗器等

市場ニーズにマッチした高付加価値製品の開発、提供により収益拡大を目指す

### 売上目標 (億円)



### 機会と事業戦略

#### 機会

- モビリティのEV化やADAS等のCASE進展に伴う部品員数の増加
- モビリティや産業機器分野での高耐久、高信頼性部品の需要増加
- 部品の軽薄短小化、省電力化など、環境配慮型製品の需要拡大

#### 事業戦略

- 主力製品である高付加価値チップ部品とサーミスタ製品群の拡充と拡大
- 安心・安全に係る製品の拡大
- 「高機能化」「高信頼性化」「小型省エネ化」など市場ニーズにマッチした製品開発の推進
- 製品ラインナップの選択と集中による最適化と拠点再編による収益力強化

### 注力製品

#### 高付加価値チップ部品



**耐アークヒューズ**  
即断型で発煙発火防止  
異常加熱にも対応した材料選定

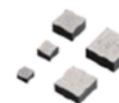


**超精密抵抗器**  
TCRばらつき低減により  
薄膜抵抗代替可



**小型高電力チップ抵抗器**  
発熱対策により高電力化実現。耐サージ耐パルス性にも優位性あり

#### サーミスタ



**サーミスタ素子**  
様々な特性に柔軟に対応可能



**樹脂コートサーミスタ**  
特殊樹脂コートにより  
高い耐湿性を保有

#### シートベルトリマインダセンサ

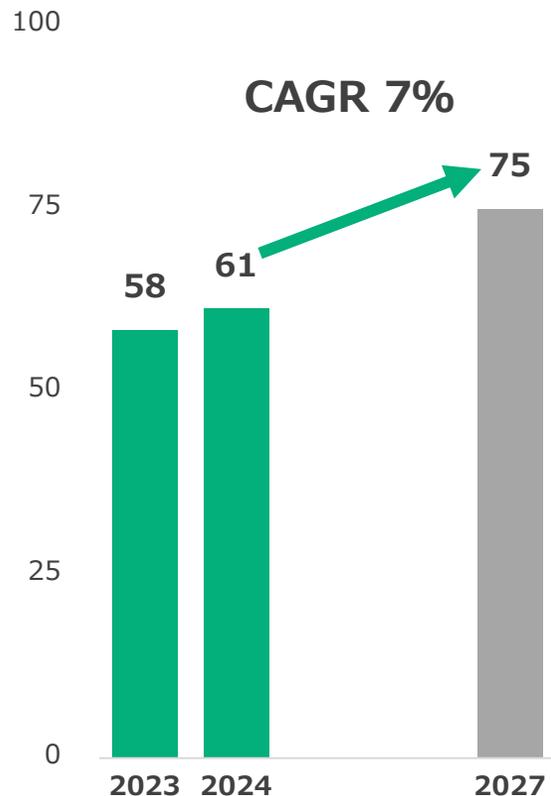


- シート形状に合わせたセンサ形状の設計
- センシング部の配置・回路設計による人と荷物の区別可能
- 防水設計の対応可能
- 温度特性に優れた材料選定

## ■ 電子部品デバイス センサ等

環境や安心・安全に貢献する製品の需要を取り込み、着実な成長を目指す

### 売上目標 (億円)



### 機会と事業戦略

#### 機会

- AI利活用分野の進展
- モビリティ分野の電動化、電装化の進展
- 環境や安心・安全に関連するセンサ需要の高まり
- インドなど成長市場での需要拡大

#### 事業戦略

- インフラ、民生機器向け高精度センサ製品群の拡充
- モビリティ向けピエゾ製品の拡大
- コスト競争力の強化により市場での優位性を確立
- ASEAN拠点での強固なグローバル生産体制を構築

### 注力製品

#### 圧力センサ



##### 圧力センサ素子

高い市場実績と高信頼性



##### 圧力センサモジュール

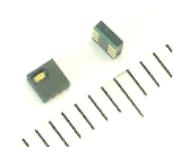
圧力範囲のカスタマイズが可能です

#### 湿度センサ



##### 抵抗式湿度センサ

特殊感湿膜による高い信頼性



##### 容量式湿度センサ

応答性に優れる  
低温・高温環境でも湿度検知可能

#### ピエゾ製品

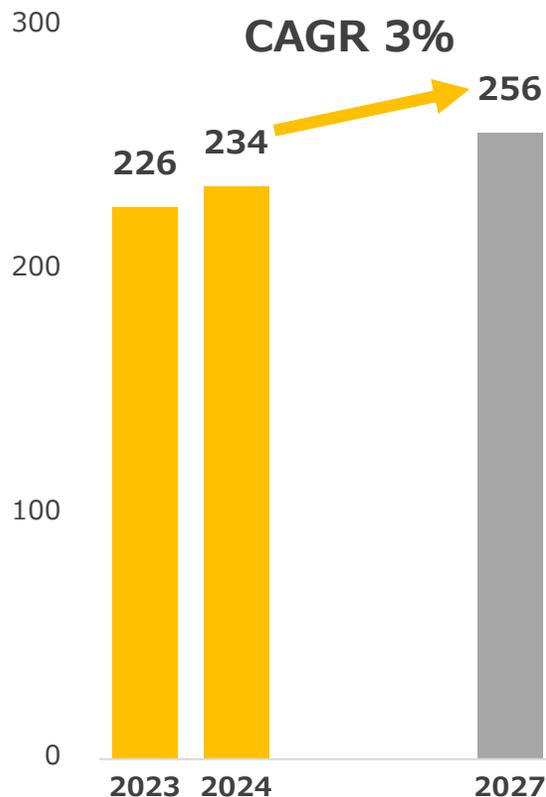


- 音圧帯域を広げた軽量・小型・低消費電力化
- メロディーと音声発音が可能
- 材料から完成品まで一気通貫の製品設計が可能

## ■ モジュール

モビリティ分野の電動化ニーズを捉え、ソリューションビジネス展開で成長軌道を確立する

### 売上目標 (億円)



### 機会と事業戦略

#### 機会

- モビリティの電装化、電動化に伴う事業機会の拡大
- モビリティや産業機器分野での高耐久、高信頼性部品の需要増加
- 部品の軽薄短小化、省電力化など、環境配慮型製品の需要拡大

#### 事業戦略

- 環境負荷低減に寄与するEV車、電動自転車等の電動車両向けモジュールの拡大
- 従来のEMSビジネスをさらに進化させ、回路設計やソフト設計まで踏み込んだ形のODM “Original Design Manufacturing” ビジネスの展開
- モビリティ向け需要増に対応するためにASEAN拠点での最適投資、生産増強を実施

### 注力製品

#### 軽薄短小モジュール

- 基板回路モジュールの軽薄短小ニーズに対応
- 超高密度実装技術により、商品の軽薄短小化、省電力化に寄与

#### BMS (バッテリーマネジメントシステム) モジュール

- リチウムイオン電池など二次電池の監視保護回路モジュールに対応
- EV車だけでなく、電動自転車や各種ロボットなど、幅広い用途に対応

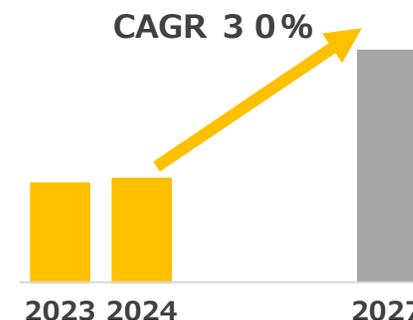
#### 電動コンプレッサー向け基板モジュール

- 樹脂成形部品やアルミダイキャストなどの組立加工技術に対応



0201実装可能  
高速マウンター

#### BMS・電動コンプレッサー向けモジュールの売上計画



## ■ グローバル生産体制および販売体制の強化

### ① ASEAN地域の生産体制強化 生産比率：2024年度実績 30%→2027年度目標 40%

- タイ モジュールのライン増強を行い、モビリティ関連の需要増に対応
- マレーシア BCPの観点からチップ抵抗器を一部移管、ピエゾ製品の生産能力増強
- インドネシア ピエゾ製品のラインナップ拡大、生産能力増強



### ② インドでの販売体制強化

- 成長著しい「インド」での販売体制強化を推進

#### ・現地事務所の設立検討

首都ニューデリー近郊に営業拠点の新設を検討中（2025年度内を予定）



#### ・ターゲット市場

(各種調査をもとにした当社推計値)

	自動車	二輪（バイク）	エアコン
インド生産台数（2024年）	600万台	2,300万台	1,150万台

上記3大市場を中心に、センサ・抵抗器等の販売拡大を目指す

## ■ スマートファクトリー化の推進

DXによる生産性向上を図ることで、環境変化に打ち勝つ強い事業体質への変革を目指す

社会課題

- 労働人口不足
- 少子高齢化
- 脱レガシーシステム

主な取り組み

- 生産工程の自動化推進、内製化設備の拡充
- 生産工程のデジタル化
- AI画像検査の拡充、水平展開
- 部材倉庫のピッキング作業簡易化
- AI-OCRとRPAの連動による管理工数の削減



# 中期経営計画2027

## 基本方針

- ① コア事業の進化
- ② **新製品、新規事業の推進**
- ③ 経営基盤の更なる強化

## ■ 成長市場に向けた事業領域の拡大

4つのドメインおよびネクストフロンティア（次世代成長市場）において、コア事業の進化と新製品創出に向けた経営資源を集中させ、事業領域の拡大を目指す



- 4つの成長領域をターゲット市場に定め、社会課題解決型の新製品開発を推進  
2027年度目標 新製品、新規事業の売上比率 20%
- 電子部品デバイスとソリューションの新製品開発により、当社の強みである  
「電子部品デバイス×実装×ソフト設計=コア技術の融合によるソリューション製品」の拡大を目指す

## ターゲット市場

モビリティ

GX/DX

産業・インフラ

スマート家電・医療

## 新製品開発 テーマ例



### システム製品

- IoTソリューションシステム  
機器の稼働・安全・見守りシステム
- 超音波ソナーシステム

### 電子部品デバイス

- 水素センサ
- 高精度容量式湿度センサ
- 広帯域piezobuzzer
- 小型高電力、高精度品のチップ抵抗器

### 当社の要素技術

- 材料応用技術
- 印刷技術
- 電気回路設計技術
- 機構構造設計技術
- 高周波技術
- MEMS技術
- センサ技術
- ピエゾ技術
- 高密度実装技術
- ソフト設計技術
- 無線技術
- セラミック材料技術

### 当社の組立加工技術

- 生産設備設計/生産
- 検査設備設計/生産
- 金型設計/生産

### IoTフォークリフトサービス※1

## HOKURIoT™ (ホクリオ)※2 による「安心・安全」な社会への貢献事例

### 事業機会

- 事故防止に向けた安心・安全ニーズの高まり
- 労働人口不足への対応、運用効率化

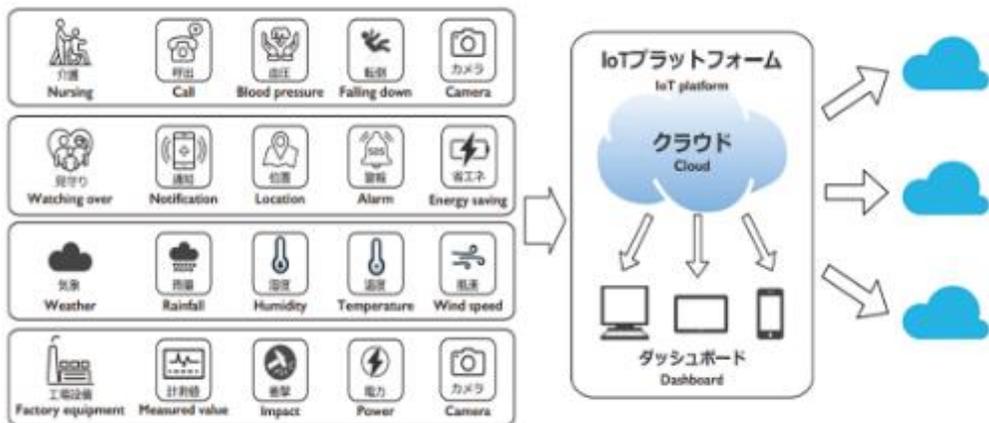


### 解決策

危険運転を検知したり稼働状況を測定することで事故防止対策や運用効率化を支援

### 製品特徴

端末の設計から、ソフトウェア開発、クラウドの保守までトータルサポート



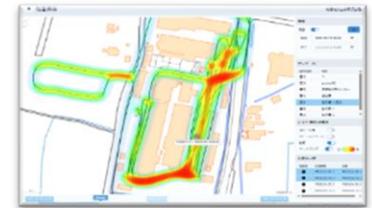
### ForkMate™ ※3 測定デバイス



### 見守り端末



### 位置履歴画面



- 後付けで容易に設置できるサービスを展開
- 事故削減や安全運転指導に貢献
- サブスクによるトータルソリューションサポート

※1 本サービスは、三菱HCキャピタル株式会社と共同で開発し、提供しています  
 ※2 HOKURIoT™ (ホクリオ) は、当社のIoTソリューションを表す登録商標 (申請中) です  
 ※3 ForkMate™ は、フォークリフト向けのIoTソリューションサービスを表す登録商標 (申請中) です

### ■ 広帯域ピエゾブザー

#### 事業機会

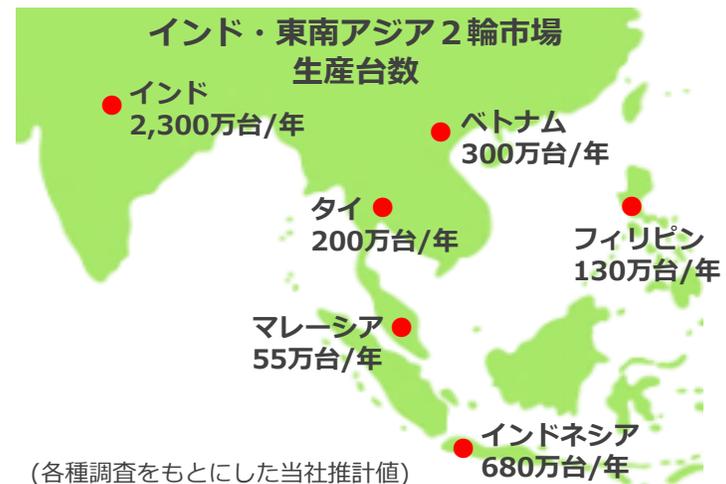
- **モビリティの電動化、省電力化**
  - ・ 小型、軽量、省電力
- **モビリティ向け発音機能のニーズ多様化**
  - ・ 多彩な発音、接近通報等の警告音
- **インド・東南アジア2輪市場の需要拡大**

#### 製品特徴

世界に先駆けて広帯域周波数のピエゾブザーを開発中  
(2026年度リリース予定)

- **高音圧** ※大警報音が鳴らせる
- **広帯域** ※メロディー、音声等の和音を鳴らすことが可能
- **小型、軽量**
- **省電力**

【例】EVバイク



製品外観イメージ (開発中)



2輪向けアンサーバックブザー売上計画 (広帯域ピエゾブザー含む)



### ■ 小型高電力チップ抵抗器 PCR06

#### 事業機会

##### ■ 車載用抵抗器の需要推移

- ・ 自動車のSDV化により、抵抗器需要は増大

##### ■ 車の電子制御化に伴うECU増加によりスペース削減が必要

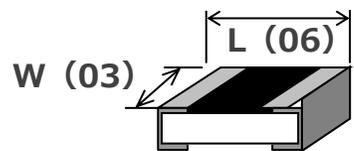
- ・ ECU基板小型化への対応要求が増加

##### ■ 回路の進化に伴い部品への印加パルスが増加

- ・ 小型高電力化への対応要求が増加

#### 製品特徴

従来品10・05サイズ同等特性を06・03サイズで実現可能！  
(2025年11月リリース予定)



従来CR06

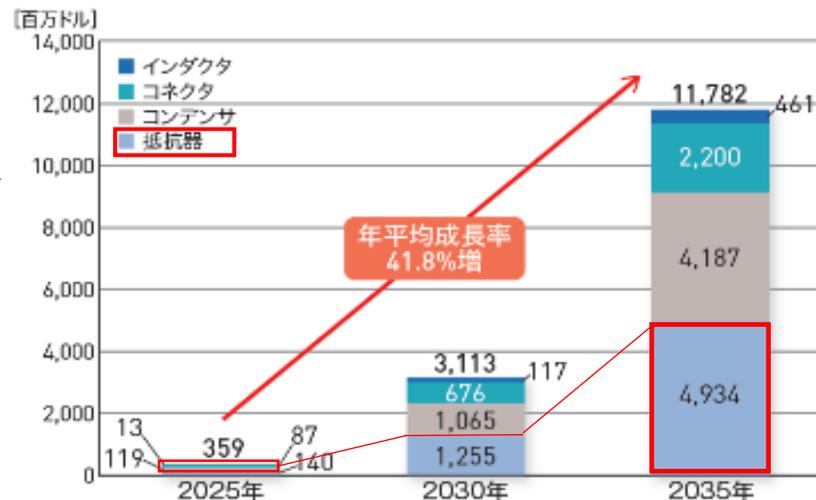
定格電力  
0.05W  
最高使用  
電圧25V

(技術進化)  
・ 抵抗体材料及びパターン  
・ トリミング形状 等

新PCR06

定格電力  
0.1W  
最高使用  
電圧50V

SDV電子部品種類別需要額見通し(世界)



※SDV : Software Defined Vehicle 自動車の機能や性能をソフトウェアで定義し、アップデート可能な車両

2025年以降、SDV化による抵抗器の需要額は10年間で35倍に増加

出典：JEITA  
「注目分野に関する動向調査2024」

#### 環境への貢献価値



# 中期経営計画2027

## 基本方針

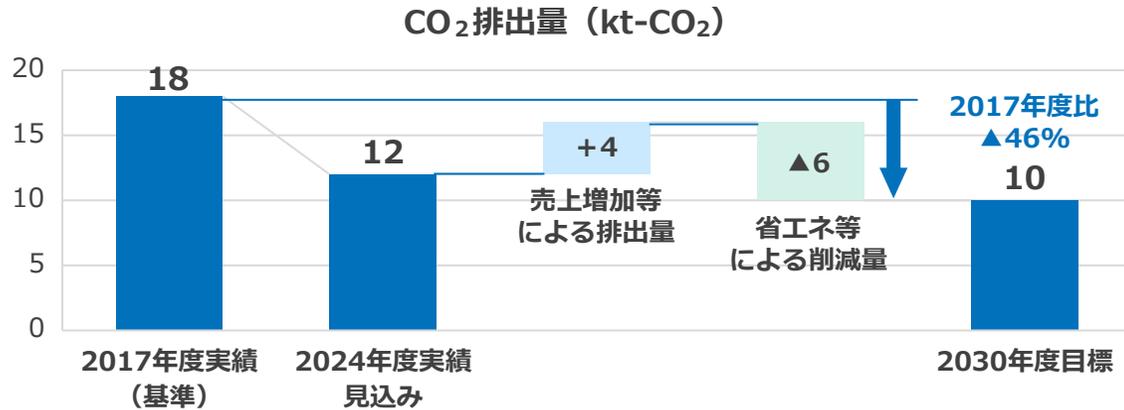
- ① コア事業の進化
- ② 新製品、新規事業の推進
- ③ 経営基盤の更なる強化

## ■ 気候変動・環境課題への取り組み

### CO<sub>2</sub>排出量削減（国内事業所+営業所）

2017年度比 2027年度40%削減、  
2030年度46%削減に向けた取り組みを推進

#### CO<sub>2</sub>排出量削減



CO<sub>2</sub>削減の中期目標を設定の上、各種取り組みを継続

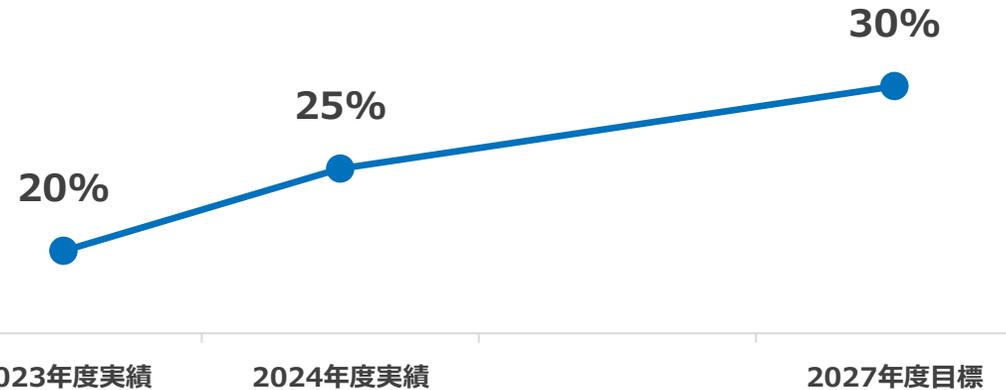
主な  
取り組み

- 省エネの推進
- 燃料転換
- 生産性向上
- グローバル拠点への展開促進

### 環境配慮型製品の拡大

2027年度目標：環境配慮型製品の売上比率30%

#### 環境配慮型製品の売上比率



CO<sub>2</sub>削減、省エネ、環境負荷物質の削減・廃止に寄与する製品群の  
売上拡大を推進

対象製品

- モビリティ電動化向け製品（モジュール、抵抗器等）
- 各種センサ（圧力センサ、温度センサ、サーミスタ等）
- 小型高電力チップ抵抗器
- IoTソリューションシステム など

## ■ 人的資本経営の推進



重点  
施策

人材の確保と育成

適正な人材配置

安心安全

ダイバーシティ・  
インクルージョン

人権

## ■ 事業戦略と連動した人材戦略の取り組み

重点テーマ	取り組み	中計2027期間における目標
適正な人材配置	人材確保	事業戦略と連動した人材の獲得、配置の戦略的実行
	適材適所の促進	個の挑戦を後押しする人材配置
人材育成	キャリア開発の支援	高度専門人材の育成強化
	研修機会の拡大	次世代リーダーの育成
	女性活躍の推進	女性管理職比率 2024年度 6.5% ➡ 2027年度 8% 担当取締役による推進強化
ダイバーシティ・インクルージョン	経験者採用の拡大	採用比率ベース 30%以上
	シルバーエイジの活躍推進	60歳以上の雇用条件見直し、次世代への技能継承推進

社員のウェルビーイング向上と新しい挑戦に取り組むことができる文化の醸成を目指す



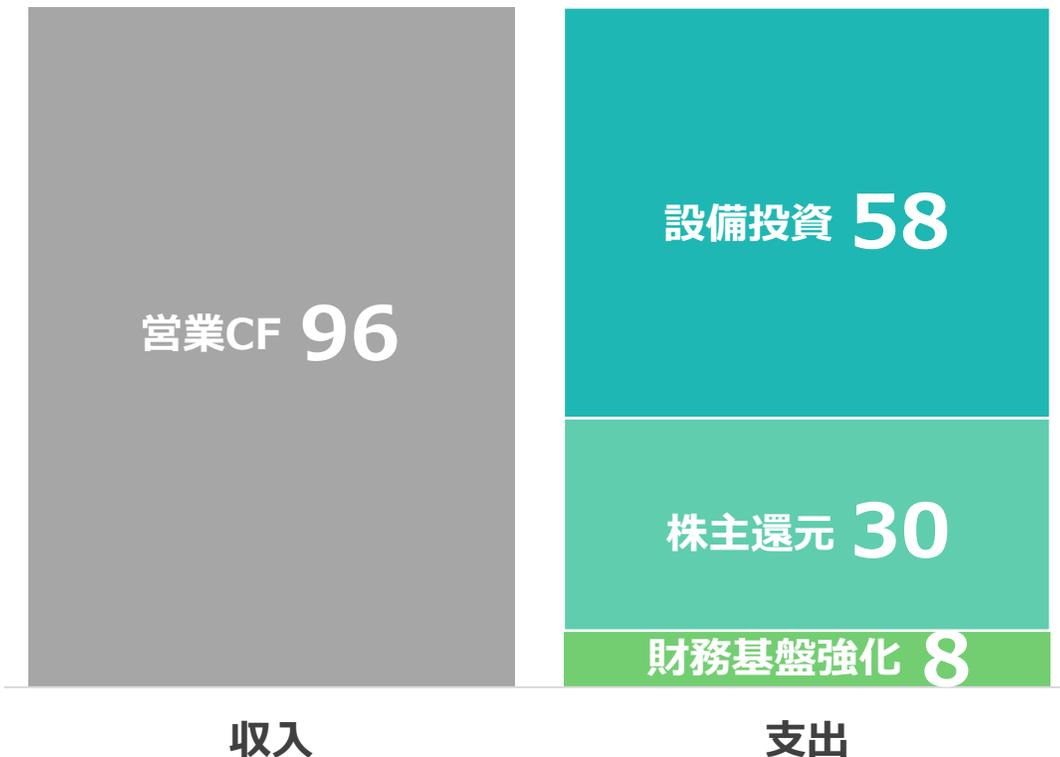
### ■ 従業員エンゲージメント向上

エンゲージメントスコア 2024年度 67% ➡ 2027年度 70%以上

- 安定的な営業キャッシュ・フローの創出により、新製品およびコア事業への成長投資を推進し、充実した株主還元を実施することで持続的な企業価値の向上を目指す

## 中計2027（億円）

2025～2027年度



### 設備投資

- 新製品への成長投資
- コア事業の基盤維持・拡大
- グローバル生産能力の拡大
- サステナビリティ投資

### 株主還元

- 純資産配当率(DOE) 3%以上、配当性向35%を目処とした配当を実施
- 自己株式の取得

### 財務基盤強化

- 営業キャッシュ・フロー確保による有利子負債の圧縮
- 自己資本比率の向上

➤ 1. 会社概要

---

➤ 2. 事業/製品紹介

---

➤ 3. 中期経営計画2027

---

➤ 4. 株主還元

---

➤ 5. お知らせ

---

# 4.株主還元

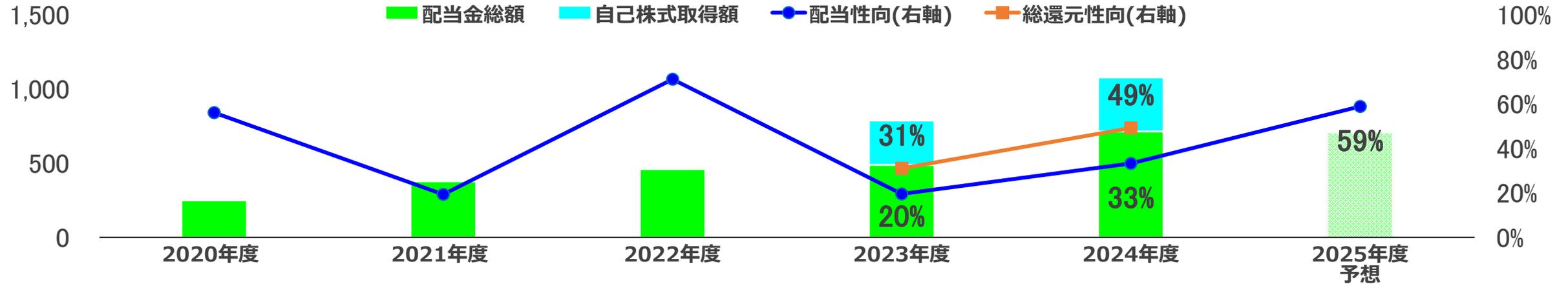
## ■基本方針

- ・株主還元をさらに強化し、資本効率の向上を図る
- ・純資産配当率(DOE)3%以上、配当性向35%を目処とした配当を実施

## ■年間配当金

- ・2024年度 前期比で+30円増配の1株当たり90円
- ・2025年度 前期と同額の1株当たり90円を予定

(単位：百万円)



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 予想
1株当たりの年間配当金 (円)	30	45	55	60	90	90
1株当たりの当期純利益 (円)	53.47	232.89	77.36	307.33	270.78	152.94

➤ 1. 会社概要

---

➤ 2. 事業/製品紹介

---

➤ 3. 中期経営計画2027

---

➤ 4. 株主還元

---

➤ 5. お知らせ

---

当社Webサイトを是非ご覧ください。  
決算や事業内容など、様々な情報を掲載しております。

[当社Webページはこちら](#)

[IRページはこちら](#)

決算や中期経営計画など

[統合報告書はこちら](#)

事業内容や企業価値創出に  
向けた取り組みなど



# 北陸電気工業株式会社

本資料に記載されている業績見通しにつきましては、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて当社が作成したものでありますが、経済環境や変動の激しいエレクトロニクス市場動向の変化など、様々な要因により実際の業績とは大きく異なる結果となる可能性があります。

そのため、本資料の業績見通しや目標数値等に全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。なお、本資料の利用の結果生じ得るいかなる損失に関しても、当社は一切責任を負いません。